

基準価額が5%以上下落した当社ファンドについて(8月5日)

8月5日、以下の公募ファンドの基準価額は前営業日（8月2日）比5%以上下落しました。

8月2日の米国市場において7月の米雇用統計が市場想定を下回る弱い結果となったことから、米国経済に対する先行き不透明感が強まりました。前日に発表されたISM製造業景況感指数に続く弱い経済指標を受けて景気後退懸念が高まり、9月のFOMC（米連邦公開市場委員会）では0.5%の利下げが行われるのではないかとの見方が強まり、米国株式市場が下落し、円高ドル安が進行しました。

日本市場においては、円高ドル安に歯止めがかからず自動車など輸出関連株にまとまった売りが出たほか、急速な金利低下からこれまで相対的に堅調だった金融株も大幅に下落しました。TOPIX先物や日経平均先物で一時売買を中断するサーキットブレーカーと呼ばれる措置が取られるなど、パニック的な売りが見られました。

失業率と不況の関係を示す経験則「サム・ルール」では、景気後退入りを示すシグナルが点灯したことで、米景気の悪化懸念が急速に高まり、NASDAQ100指数は大幅続落となりました。

株式が世界的に大幅下落したことに加え、日銀の利上げをきっかけとした円高進行も基準価額下落の原因となりました。

【基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド】

ファンド名称	基準価額(円)		前営業日比	
	8月2日	8月5日	騰落幅(円)	騰落率
損保ジャパン日本株オープン	14,902	13,223	-1,679	-11.27%
損保ジャパン・グリーン・オープン	18,468	16,359	-2,109	-11.42%
損保ジャパン日本株ファンド	20,528	18,214	-2,314	-11.27%
損保ジャパン日本株オープン(DC年金)	29,198	25,910	-3,288	-11.26%
損保ジャパンSRIオープン	12,713	11,380	-1,333	-10.49%
みずほ好配当日本株オープン	13,218	11,835	-1,383	-10.46%
好配当ジャパン・オープン	13,828	12,388	-1,440	-10.41%
損保ジャパン・エコ・オープン(配当利回り重視型)	13,627	12,115	-1,512	-11.10%
みずほ好配当日本株オープン(ノーロード型)	10,893	9,763	-1,130	-10.37%
みずほ好配当日本株オープン(年1回決算型)	27,081	24,269	-2,812	-10.38%
好循環社会促進日本株ファンド	20,143	18,133	-2,010	-9.98%
トルコ株式オープン	13,690	12,904	-786	-5.74%
SOMPOスイッチ NASDAQ100 レバレッジ2.5倍	11,030	10,340	-690	-6.26%
ハッピーエイジング20	27,516	25,387	-2,129	-7.74%
ハッピーエイジング30	24,725	23,159	-1,566	-6.33%
好配当グリーン・バランス・オープン	12,611	11,799	-812	-6.44%
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2065	14,532	13,650	-882	-6.07%
FDA日米バランスファンド(積極型)	13,466	12,495	-971	-7.21%

当資料中の運用実績に関する数値、グラフ等は、すべて過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

基準価額が5%以上下落した当社ファンドについて(8月5日)

【国内指数】	8月2日	8月5日	前営業日比	
			騰落幅	騰落率
日経平均株価	35,909.70	31,458.42	-4,451.28	-12.40%
TOPIX	2,537.60	2,227.15	-310.45	-12.23%

【外国指数】	8月1日	8月2日	前営業日比	
			騰落幅	騰落率
イスタンブール100種指数	10,798.09	10,473.47	-324.62	-3.01%
NASDAQ100指数	18,890.39	18,440.85	-449.54	-2.38%
S&P500種指数	5,446.68	5,346.56	-100.12	-1.84%

【為替レート】	8月2日	8月5日	前営業日比	
			騰落幅	騰落率
トルコリラ(対円)	4.51	4.39	-0.12	-2.69%
米ドル(対円)	149.52	145.47	-4.05	-2.71%

※出所: Bloombergおよび投資信託協会

当資料中の運用実績に関する数値、グラフ等は、すべて過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

[投資信託をお申込みに際しての留意事項]

| 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客さまのご投資された金額を下回ることもあります。
また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

| 投資信託に係る費用について

ご投資頂くお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.85%（税込み）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	信託報酬 上限2.09%（税込み）
その他の費用等	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

※ 当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、SOMPOアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。

SOMPOアセットマネジメント

SOMPOアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第351号
 加入協会／一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のご利用にあたっての注意事項

- ◆ 当資料は、SOMPOアセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。
- ◆ 投資信託は、主として値動きのある証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。
- ◆ 当資料に記載されているグラフ・数値等は過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。

皆様の投資判断に関する留意事項

【投資信託のリスク】

投資信託は、株式や公社債など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合は為替リスクがあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。

【留意事項】

- ・ 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ・ 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ・ 投資信託の収益分配は、各ファンドの分配方針に基づいて行われますが、必ず分配を行うものではなく、また、分配金の金額も確定したものではありません。分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【お客様にご負担いただく費用】

■お客様が購入時に直接的に負担する費用

購入時手数料：購入価額 × 購入口数 × 上限 3.85%（税抜 3.5%）

■お客様が換金時に直接的に負担する費用

換金時手数料：公社債投信 1 万口当たり上限 110 円（税抜 100 円） ※その他の投資信託にはありません

信託財産留保額：換金時に適用される基準価額 × 0.5%以内

※T&D「Jリートファンド 限定追加型 1402」（当初申込時無手数料）についてはご換金時期により信託財産留保額 3.0%～0.5%（2021 年 6 月 1 日以降は無料）をご負担いただきます。

■お客様が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担：純資産総額×実質上限年率 2.618%（税抜 2.38%）

※実質的な負担とは、ファンドの投資対象が投資信託証券の場合、その投資信託証券の信託報酬を含めた報酬のことをいいます。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。

その他の費用

※上記の他に、組入有価証券等の売買に係る売買委託手数料、監査費用、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産から間接的にご負担いただく場合があります。これらの費用・手数料等は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。

- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額若しくはその上限額又はこれらの計算方法を示すことはできません。

- 上記のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。各費用項目の料率は、販売会社である香川証券株式会社が取扱うすべての公募投資信託のうち、最高の料率を記載しております。投資信託のリスクや費用は、個別の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に、個別の投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」の【投資リスク、手続・手数料等】をご確認ください。

【香川証券株式会社】

商号等 香川証券株式会社

登録 金融商品取引業者 四国財務局長（金商）第 3 号

加入協会 日本証券業協会